



We love 海青

2025年9月2日

学校便り No.13

校長 森 慎也

唐津市鎮西町横竹838番地9

学校教育目標

夢や目標をもち、海青中を誇りに思う生徒の育成

～笑顔と優しさあふれる学校に～

■ 体育大会練習開始

昨日から、体育大会へ向けた練習が本格的に始まりました。練習は、体育大会実行委員のK.Yさんや副実行委員長のI.Kさんを中心に進められて



練習前の実行委員長からの話

いきます。教師からの指示はほとんどなく、まさに生徒主体の練習です。

練習を始める前には、改めてK.Yさんから、体育大会へ向けた熱い思いが伝えられました。キーワードは、「みんなが楽しむ最高の体育大会」でした。「楽しい」「楽しかった」と感じるためには、「一生懸命」「全力」で練習から取り組み、本番ではその成果を出し切ることが大切だと思います。いい意味で「馬鹿」になる、なれる。そんな姿を多く見ることができることを期待しています。



ラジオ体操の練習

馬鹿になれ。
とことん馬鹿になれ。
恥をかけ。
とことん恥をかけ。
かいてかいて恥かいて 裸になった
ら見えてくる。
本当の自分が見えてくる。
本当の自分も笑ってた。
それくらい馬鹿になれ。
アントニオ猪木



応援時の演舞をリーダーが団員に一生懸命に教えています

■ 団長・副団長・バックボード責任者からの意気込み

～ 赤 団 ～

○目標は、総合優勝です。そのためにまず、団長として、リーダーをまとめることが大切になります。それをした上で、リーダー16名で団員を率いて、体育大会に臨めるように頑張ります。リーダー全員、舞を一生懸命覚えています。スローガンの通り、全校生徒の記憶に残る戦いをお見せできるように、体育大会までの練習を赤団一丸となつてできるように頑張ります。

(団長 MRさん)

○体育大会を成功させるために、自分の精一杯を出し切り、最後まで全力で、そして笑顔で自分の役割を全うします。応援合戦の舞では、会場にいらっしゃる皆様の目を奪うほどの華やかな舞を演じます。そのためにも、日々の練習に励み、少しでも至高の舞に近づくように頑張ります。スローガンにある通り、一生に一度の大合戦にすることを目指して、最高のコンディションで体育大会に臨みます。

(副団長 URさん)

○私たち赤団のバックボードリーダーは、「情熱」や「逞しさ」というテーマで制作をしています。一、二年生や先生の手厚いサポートで、日を重ねるごとに私たちの絵が、力強く、素晴らしいものになっているのを感じます。今年は猛暑の年となりましたが、猛暑にも負けない赤団の熱い思いを表現し、体育大会と赤団の応援合戦をより一層勇ましく、華やかにするために努力していきます。体育大会が一緒の思い出となるよう、全力で頑張ります。

(バックボード責任者 YAさん)

～ 青 団 ～

○自分たちの団だけで協力するだけでなく、赤団、青団が協力して、良い体育大会をつくれるように頑張りたいです。自分が団の先頭に立ち、みんなと楽しく元気のある団をつくり上げます。

団員に声をかけながら、舞を教え、青団みんなで優勝を目指します。(団長 IKさん)

○体育大会は、勝敗の他にも「全員が全力で楽しむこと」も大切だと思っています。そして、団長を中心に、団全体を盛り上げて、体育大会が終わった後に、「楽しかった」と思えるような体育大会にしていきます。団員に応援合戦の振付などを優しく教えて、最高の応援合戦にして、青団を優勝させますので、応援よろしくをお願いします。

(副団長 SYさん)

○私は中学二年生の時、バックボードリーダーになりました。一、二年生を見てくれる先輩方に憧れ、私もこのような先輩、責任者になりたいと立候補しました。そして、今年の体育大会で、青団の力となり、この青団を優勝に繋げたいと思います。より迫力のある絵を完成させ、また、バックボード二連覇もさせ、次の代へと繋ぎたいと思います。上手さを競うより、どれだけ華やかにできたかで、私は勝負に出たいです。この体育大会をより盛り上げ、自分の中での最高の思い出になるよう精一杯取り組みたいと思います。

(バックボード責任者 MMさん)